

クレライフサポーター業務委託規約

この規約(以下「本規約」といいます。)は、株式会社 un.(以下「当社」といいます)が提供または運営するサービス「クレ家事代行」(<https://c-b-un.com/>) (以下「本サービス」といいます)の利用に関する条件を、本サービスを利用するクレライフサポーター(以下「サポーター」といいます)と当社との間で定めたものです。

第1条 規約への同意

1. サポーターは、本規約の定めに従って本サービスの提供をしなければなりません。サポーターは、当社の指定する方法に従い本規約に有効かつ取消不能な同意をしないかぎり本サービスの提供ができません。
2. サポーターは、クレ業務委託申請(第2条に基づく登録を含みます)によって本規約に有効かつ取消不能な同意をしたものとみなされます。
3. 本サービスにおいて本規約とは別に適用される個別利用規約がある場合、サポーターは、本規約のほか個別利用規約の定めにも従って本サービスを利用しなければなりません。

第2条 登録

1. サポーターは、本サービスの契約に際し、サポーターご自身に関する情報の申告をする場合、真実、正確かつ完全な情報を提供しなければならず、常に最新の情報となるよう修正しなければなりません。
2. サポーターは、個人としてのみ登録可能であり、法人として登録することはできません。
3. 未成年者は、法定代理人の同意がある場合であっても、サポーターとして登録することはできません。
4. 当社が、サポーターが以下の各項目のいずれかに該当し、または該当するおそれがあると判断した場合には、当該サポーターは、登録することはできず、当社はその登録を拒否することができます。また、登録後であっても、当社が、サポーターが以下各項目のいずれかに該当し、または該当するおそれがあると判断した場合には、事前通知を行うことなく契約の解除をすることができます。当社はかかる対応について一切の説明義務を負わず、責任を負わないものとします。サポーターは、当社に対し、業務委託登録時または登録後に

おいての以下各項目のいずれの場合にも該当しないことを誓約するものとします。

- (1) 当社に提供した登録事項または提出書類または報告事項の全部または一部につき、虚偽、誤記または記載漏れがあった場合。
- (2) 反社会的勢力に該当する、または資金提供その他の方法により反社会的勢力などの維持、運営に協力もしくは関与していると当社が判断した場合。本号において「反社会的勢力」とは、暴力団、暴力団員、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋、社会運動標榜ゴロ、政治活動標榜ゴロ、特殊知能暴力集団その他の反社会的勢力をいい、過去において反社会的勢力であった者を含みます。
- (3) 過去から現在において有罪判決(ただし、軽微な交通犯罪を除く。)を受けており、かつ、当社が当該有罪判決の内容に鑑みて、本サービスを利用することが適当でないと判断した場合。
- (4) 過去から現在において有罪判決(ただし、軽微な交通犯罪を除く。)を受けた事実を、登録時または有罪判決を受けてから1ヶ月以内に報告しなかった場合。
- (5) 本利用規約及び本サイトにおいて規定されたサービスの内容に反するまたはこれを逸脱するサービスを実施した場合
- (6) 当社のサービス上で依頼者または手配者(第2条第5項に定義します。以下同じです。)と取引開始可能になった状態から依頼実施件数50件までの期間の中で、株式会社 un.の理念やルールへの理解力、依頼者、手配者または当社本部およびサポートセンターとのコミュニケーションなどにおいて、本サービスの利用者として不適当であると当社が総合的に判断した場合。
- (7) 契約先の取引相手、または当社との円滑なコミュニケーションが困難な可能性があるかと判断した場合。
- (8) 依頼者、手配者または当社へ危害・危険を及ぼす可能性があるかと判断した場合
- (9) 過去に当社にて登録を拒否もしくは取消しされた者である場合。
- (10) サポーターが、本サービスにおいて依頼者または手配者、その他立場にかかわらず登録を拒否または取消しされた者である場合。

- (11) その他、当社が登録を不相当と判断した場合。
- (12) 本規約に基づくタポーターの権利義務はサポーターの一身に専属し、サポーターが死亡した場合、契約の解除を自動的に行います。
- (13) 当社は、サポーターが本規約に違反した、もしくは違反するおそれがある、または反社会的勢力に該当するおそれがあると認めた場合、あらかじめサポーターに通知することなく、登録を取り消すことができます。
- (14) 当社は、サポーター、その身元引受人またはご家族、その他関係者が、依頼者や当社に対して不当な問い合わせまたは要求をする行為、その他他者の本サービスの利用を妨害し支障を与えるまたはそのおそれのある行為を行った場合、当該サポーターの契約を解除することができます。
- (15) 当社は、本サービス提供(最終依頼実施日)が半年以上経過しているサポーターの登録を、あらかじめ当該サポーターに通知することなく契約解除することができます。

第 3 条 スケジュールの管理

サポーターは、本サービス上に登録するスケジュールを、責任もって随時更新その他管理しなければなりません。

第 4 条 サポーターと依頼者との間の取引

1. サポーターは希望条件等に基づいて当社から依頼者の詳細をお伝えし、依頼を受けることができます。
2. 依頼を受けた場合、24 時間以内に承諾・否認の回答を行う必要があります。
3. 依頼の承諾により、サポーターと依頼者(または手配者)との間で業務委託契約が成立します。
4. サポーターおよび依頼者は、それぞれキャンセルが可能です。規定のキャンセル料が適用される場合があります。
5. サポーターは、紹介によって知った依頼者・手配者に対して、本サービス外で直接契約をしてはなりません。
6. 依頼者も、依頼者に適用される本サービスに関する規約の定めるところに従い、サポーターとの間で家事代行業務委託契約が成立したあとも、同契約をキャンセルすることができ、サポーターはこれに同意したものとみなします。

ただし、依頼者からサービス提供前日17時以降にキャンセルとなった場合は、当社は本規約第7条に基づきサポーターに支払うことを予定していた報酬額の50%をお支払いします。

7. サポーターが依頼者との間の家事代行業務委託契約に基づき提供する家事代行業務の内容は、掃除、整理収納、洗濯、買い物、料理、作り置きです。依頼者または手配者による依頼内容がこのような家事代行の範囲を超える、または範囲外であるとサポーターまたは当社が合理的に判断する場合(例えば、依頼者の居宅に大量の虫の死骸もしくはペットの糞尿または足の踏み場が無い程度に大量のゴミが存在するなどの場合においてその清掃を依頼されたときを含みますが、これらに限られません。)には、サポーターは、業務を中断し、本部へ報告しその後指示のもと対応していただきます。
8. サポーターは、依頼者との間において成立した家事代行業務委託契約の契約期間のみならず、契約終了後においても、当社の紹介により知り、または知り得た依頼者または手配者に対し、直接または本サービス以外の家事代行サービス等上で家事代行業務の提供を依頼することはできないものとします。万一サポーターが、(i)依頼者もしくは手配者に対し、直接もしくは本サービス以外の家事代行サービス等上で家事代行業務の提供を提案した場合、または(ii)依頼者もしくは手配者との間で、直接もしくは本サービス以外の家事代行サービス等上で家事代行業務に係る業務委託契約等(契約の名称を問いません)を締結し(書面の有無を問いません)、もしくはこれを履行した事実が発覚した場合、当該違反行為を行ったサポーターは当社に対し、上記(i)の場合は計30万円を、上記(ii)の場合は違反に該当する取引1件につき30万円を違約金として支払わなければなりません。

第5条 サービスの提供

1. サポーターは、本サービス上の依頼者の依頼にしたがい、所定の日時に依頼者の居宅を訪問し、所定の時間内で家事代行作業を実施しなければなりません。
2. サポーターが作業実施日に所定の時間に遅刻する場合、依頼者又はカスタマーサポートに対し、連絡を事前にしなければなりません。
3. 鍵の紛失や依頼者不在時のトラブル、その他サポーターによる家事代行業務に起因もしくは関連して生じる、またはその疑いのある、トラブルまたは依頼者もしくはサポーターに生じた損害については、家事代行業務委託契約の当事

者であるサポーターおよび依頼者の間で自己の責任において解決するものとし、当社は一切の責任を負いません。

第6条 実績報告の承認および検収

1. サポーターは、サービス終了後サービス実績報告書を記入し、お客様にサインをその場でいただきます。不在の場合は、お客様サイン欄にご不在対応と記入し、提出します。
2. 前項に定める依頼者による実績報告のサインを受けた時点で、サポーターの家事代行作業の検収は完了し、当該家事代行作業はすべて終了したものとみなします。
3. 依頼者に対応の不備やクレーム等の申告を踏まえ、当社がサポーターによる家事代行作業が完了していないと判断する場合には、当社はサポーターに対し、報酬を支払わないことができます。
4. サポーターは、依頼者による申告または当社による前項に定める判断に対し、何らの異議申立てを行うことはできないものとします。

第7条 報酬等の支払

1. 当社は、サポーターに対し、依頼者から受領した当社所定の家事代行業務の対価から、当社所定の本サービスの報酬(別紙参照)を支払うものとします。
2. 当社は、サポーターに対し、前項に定める金額を、毎月末締めで、翌月末日(土日祝祭日の場合は翌営業日)までにサポーターが指定する銀行口座に振込む方法により支払うものとします(振込手数料は当社の負担とします)。
3. サポーターによる家事代行作業の完了後は、いかなる理由があろうとも本サービスの利用料の全部または一部の返金、減額、免除は行われません。

第8条 キャンセル等

1. サポーターは、家事代行業務委託契約締結後から家事代行業務の実施日時
の 72 時間前までの間は、依頼者との間で成立した家事代行業務の業務委託契約をキャンセルすることはできません。ただし、体調不良や身内の不幸などのやむを得ない事由がある場合は事前に連絡をいただけましたらこの限りではありません。

2. サポーターが家事代行業務の実施日時から 72 時間以内に家事代行業務委託契約をキャンセルした場合、ペナルティとして、サポーターのプロフィールに直前キャンセルに関する情報を掲示され、かつ、キャンセルにあたるサービスの想定料金の2倍の支払い、前条に基づき支払われる次回の報酬から1千円を控除します。
3. 当社は、依頼者に事前に何らの連絡もしないで、無断で家事代行業務を行わなかったサポーターのアカウントを、あらかじめサポーターに通知することなく登録解除することができます。

第9条 プライバシー等

1. サポーターは、本サービスの利用または家事代行業務委託契約の締結およびその実行において、知り得た依頼者の個人情報その他一切の依頼者の情報を第三者に漏洩してはならない。
2. 当社は、サポーターのプライバシー情報と個人情報を、依頼者に対する本サービスの提供の目的のために必要な範囲において、利用いたします。

第10条 禁止事項

サポーターは、本サービスの利用に際して、本規約で別途禁じられている事項、サービス内のお知らせやマニュアルで禁じられている事項のほか、以下に記載することを行なってはなりません。また、理由のいかんを問わず、これらを恒久的に遵守しなければならないものとしします。

1. 法令、裁判所の判決、決定もしくは命令、または法令上拘束力のある行政措置に違反する行為。
2. 公の秩序または善良の風俗を害するおそれのある行為。
3. 盗難、器物損壊、盗聴その他刑事罰に該当する行為。
4. 依頼者による同意のない写真撮影その他依頼者のプライバシーを侵害する行為。
5. 当社または第三者の著作権、商標権、特許権等の知的財産権、名誉権、プライバシー権、その他法令上または契約上の権利を侵害する行為。
6. 当社の承諾なく、1人で複数のアカウント等を保有する行為。

7. 本サービスに関連して知り得たすべての個人情報を、当社の許可なく複製・複写し、契約が終了した後も保持する行為
8. 本サービスに関連して知り得たすべての個人情報を、本サービスの利用以外の目的で使用する行為
9. 当社で許可した本サービスの電話・メッセージ機能を除き、依頼者のメールアドレスや LINE などのメッセージツールの連絡先を交換、及び当該依頼者へ連絡を取る行為。
10. 過度に暴力的な表現、露骨な性的表現、人種、国籍、信条、性別、社会的身分、門地等による差別につながる表現、自殺、自傷行為、薬物乱用を誘引または助長する表現、その他反社会的な内容を含み他人に不快感を与える表現を、投稿または送信する行為。
11. 当社または第三者になりすます行為または意図的に虚偽の情報を流布させる行為。
12. 当社、依頼者又は他のサポーターに対する嫌がらせや差別、誹謗中傷を目的とする行為、又は名誉・信用を毀損する行為
13. 当社が定める方法以外の方法で、本サービスの利用権を、現金、財物その他の経済上の利益と交換する行為。
14. 本サービスを通じて知った依頼者と、直接、または本サービス以外の家事代行サービス等上で家事代行業務の契約を締結し、報酬を受け取る行為。
15. 本サービスを通じた家事代行業務の提供以外を目的として本サービスを使用した営業・宣伝・広告・勧誘活動、本サービスを通じた家事代行業務の提供以外の営利活動を目的とした本サービスの利用、又はその準備を目的とした本サービスの利用。
16. 暴力、脅迫、恫喝その他これに準ずる言動
17. セクシャルハラスメントその他わいせつな言動、および身体に接触する行為や性行為、わいせつな行為を目的とする行為、面識のない異性との出会いや交際を目的とする行為

18. その他本サービスが予定している利用目的と異なる目的で本サービスを利用する行為。
19. 反社会的勢力に対する利益供与その他の協力行為。
20. 政治活動、宗教活動または宗教団体、マルチ商法等の勧誘行為
21. 他人の個人情報、登録情報、利用履歴情報などを、不正に収集、開示または提供する行為。
22. 依頼者に対し同様の質問を合理的に必要性が認められる範囲を超えて繰り返す、または早朝や深夜等に連絡をする等、取引相手へ不当な問い合わせまたは要求をする行為、その他他者の本サービスの利用を妨害し、支障を与える行為。
23. 上記(1)から(22)のいずれかに該当する行為を援助または助長する行為。
24. その他、当社が不相当と判断した行為。

第 11 条 サポーターの責任および義務

1. サポーターは、サポーターご自身の責任において本サービスを利用するものとし、本サービスにおいてサポーターが行った一切の行為およびその結果について一切の責任を負うものとします。
2. 当社は、サポーターが本規約に違反して本サービスを利用していると認めた場合、当社が必要かつ適切と判断する措置を講じます。ただし、当社は、かかる違反を防止または是正する義務を負いません。
3. サポーターは、本サービスを利用したことに起因または関連して当社または依頼者が直接的もしくは間接的に何らかの損害(弁護士費用の負担を含みまず)を被った場合(当社がかかる利用を原因とするクレームを依頼者を含む第三者より受けた場合を含みます)、当社の請求にしたがって直ちにこれを補償しなければなりません。ただし、かかるサポーターによる当社または依頼者への補償は、サポーターに故意または過失がある場合に限るものとします。
4. サポーターは、テレビ局、ラジオ放送局、新聞社、出版社、広告代理店、セミナー会社等から、テレビ番組、ラジオ番組、コマーシャル等への出演、テレビ局、ラジオ放送局、新聞社、出版社等からの取材、講演若しくはセミナーの講師、

書籍等の執筆・出版、レシピ作成その他のサポーターとしてメディアへの露出の依頼を受けたとき(これらを自ら行う場合を含む)またはサポーターの商標を利用するときは、当社にすみやかに報告するとともに当社の事前の承諾を得るものとします。

第 12 条 規約の変更

当社は、当社が必要と判断する場合、あらかじめサポーターに通知することなく、いつでも、本規約を変更できるものとします。変更後の本規約は、当社が運営するウェブサイト内の適宜の場所に掲示された時点からその効力を生じるものとし、サポーターは本規約の変更後も本サービスを使い続けることにより、変更後の本規約に対する有効かつ取消不能な同意をしたものとみなされます。当社は、かかる変更の内容をサポーターに個別に通知しないため、サポーターは、本サービスの利用に際し、随時、最新の本規約を確認するものとします。

第 13 条 当社によるサービスの提供

1. サポーターは、本サービスを利用するにあたり、必要なパーソナルコンピュータ、携帯電話機、通信機器、オペレーションシステム、通信手段および電力などを、サポーターの費用と責任で用意しなければなりません。
2. 当社は、本サービスの全部または一部を、年齢、ご本人確認の有無、登録情報の有無、その他、当社が必要と判断する条件を満たしたサポーターに限定して提供することができるものとします。
3. 当社は、当社が必要と判断する場合、あらかじめサポーターに通知することなく、いつでも、本サービスの全部または一部の内容を変更し、また、その提供を中止することができるものとします。

第 14 条 コンテンツ

1. 当社は、当社が提供する本サービスについて、サポーターに対し、譲渡および再許諾できませんが、非独占的な、本サービスの利用を唯一の目的とする利用権を付与します。
2. サポーターは、本サービスを、本サービスが予定している利用態様を超えて利用(複製、送信、転載、改変などの行為を含む)することを禁止します。

3. サポーターが投稿する写真、文章、コメント等(以下「投稿コンテンツ」といいます)のバックアップは、サポーターご自身で行なうこととします。当社は投稿コンテンツのバックアップを行う義務を負いません。
4. サポーターは、投稿コンテンツに対して有する権利を従前どおり保持し、当社がかかる権利を取得することはありません。ただし、サポーターは、当社に対し、投稿コンテンツをサービスやプロモーションに利用する権利(当社が必要かつ適正とみなす範囲で省略等の変更を加える権利を含み、また、かかる利用権を当社と提携する第三者に再許諾する権利を含みます)を、無償で、無期限に、地域の限定なく許諾したこととなります。
5. 当社は、法令または本規約の遵守状況などを確認する必要がある場合、投稿コンテンツの内容を確認することができます。ただし、当社はそのような確認を行なう義務を負うものではありません。
6. 当社は、サポーターが投稿コンテンツに関し法令もしくは本規約に違反し、または違反するおそれのあると認めた場合、その他業務上の必要がある場合、あらかじめサポーターに通知することなく、投稿コンテンツを削除するなどの方法により、本サービスでの投稿コンテンツの利用を制限できます。

第 15 条 当社の免責

1. 当社は、本サービスに事実上または法律上の瑕疵(安全性、信頼性、正確性、完全性、有効性、特定の目的への適合性、セキュリティなどに関する欠陥、エラーやバグ、権利侵害などを含みます)がないことを明示的にも黙示的にも保証していません。当社は、サポーターに対して、かかる瑕疵を除去して本サービスを提供する義務を負いません。
2. 当社は、本サービスに起因または関連してサポーターに生じたあらゆる損害について一切の責任を負いません。ただし、本サービスに関する当社とサポーターとの間の契約(本規約を含みます)が消費者契約法に定める消費者契約となる場合、この免責規定は適用されません。
3. 依頼者利用規約第 3 条第 3 項に定めるとおり、当社は、依頼者の利便性向上を目的として、依頼者のみならず、依頼者から正当な権限を付与された手配者も本サービスの手配を行うことができるようにしております。当社は、手配者が依頼者から正当な権限を付与されていることを確認するため、依頼者と手配者の関係性(続柄を含みます。)を事前に確認しており、具体的には、

- (i) 依頼者および手配者に対し正確な情報を登録いただくようお願いし（依頼者利用規約第3条第1項、第4項）
- (ii) 登録いただいた依頼者の氏名及び住所に係る情報が別途ご提出いただく身分証明書に記載された情報と相違がないか確認した上で、必要に応じ登録情報の修正をお願いしております。他方で、「依頼者の利便性向上」という、手配者による手配を可能とした趣旨を踏まえ、当社は、依頼者による委任状の作成及び当社への提出までは求めず、(i)及び(ii)を超える確認を行わないものとします。法人利用および代理手配の場合において、依頼者と手配者が異なることに起因または関連してサポーターが損害を被った場合には、依頼者および手配者とサポーターとの間で、解決に向け協議を行っていただきます。

4. 上記第16条第2項ただし書に定める場合であっても、当社は、当社の過失（重過失を除きます）による債務不履行または不法行為によりサポーターに生じた損害のうち特別な事情から生じた損害（当社またはサポーターが損害発生につき予見し、または予見し得た場合を含みます）について一切の責任を負いません。また、当社の過失（重過失を除きます）による債務不履行または不法行為によりサポーターに生じた損害の賠償は、サポーターから当該損害が発生した月に受領した利用料の額を上限とします。

第16条 準拠法、裁判管轄

本規約は日本語を正文とし、その準拠法は日本法とします。本サービスに起因または関連してサポーターと当社との間に生じた紛争については、その内容に応じて東京地方裁判所または東京簡易裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

第17条 連絡方法

1. 本サービスに関する当社からサポーターへの連絡は、当社が運営するウェブサイト内の適宜の場所への掲示その他、当社が適当と判断する方法により行ないます。
2. 本サービスに関するサポーターから当社への連絡は、当社が運営するウェブサイト内の適宜の場所に設置するお問い合わせフォームの送信または当社が指定する方法により行うものとします。

以上

作成 2025年5月1日